

ロータリー

業務紹介

—主な業績（昭和59年度）—

当協会総務部長 小林博之

昭和59年度は、需要が停滞気味で、当初予算計画の85%程度となりました。しかし、業務の内容が、少しづつ変化する傾向もできました。昨年度の主要業務の中一部を報告します（継続業務は除く）。

☆講演会（3件）

公益事業の一環として、次の講演会を行いました。

- 排水処理に関する講演会（中森先生他）
- 講習会会場完成記念講演会（山縣先生、千々谷先生）
- 水質保全対策に関する講習会（中西先生、村川先生）

☆委託研究

次に示す研究を受託しました。

- 「緊急時における放射性ガスの簡易迅速測定法に関する調査」科学技術庁
- 「鉄鋼スラグからのカルシウム溶出機構とその溶出防止技術に関する研究」（財）鉄鋼業環境保全技術開発基金
- 「小規模事業場における有機性排水の高度処理技術開発の研究」

（社）産業公害防止協会

- 「放射能測定によるダム湖の堆積速度判定技術に関する研究」

（株）九州電力総合研究所

☆新種業務

- 「柳川市アメニティ・タウン計画策定」

- 「藻場造成事業調査」

- 「地下水の低濃度トリチウム分析」

- 「石炭火力発電所に係る微量重金属調査（放射化分析法による）

（株）九州電力

- 「筑後大堰鮎溯上調査他、展示用写真パネル作成業務」

水資源開発公団筑後大堰建設所

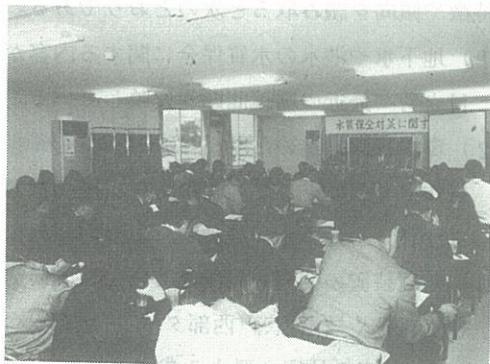
- 其の他の多数

☆新館建設

- 鉄骨三階建、延面積 398.43m²
- 講演・講習会場、会議室、技術部関係室、検体庫等
- 約 35,000千円を投資



講習会会場完成記念講演会（昭和59年11月5日）



水質保全対策に関する講習会（昭和60年2月8日）